

## 地域別意見交換会報告書(最終版)【萱野北小学校区】

開催日時: 令和3年(2021年)11月13日(土)14時～16時

開催場所: コミュニティセンター萱野北小会館「如意谷の里」

出席議員: 名手、大脇、高橋、増田、中西、中嶋、武智、川上

参加者数: 19名

テーマ: 特に設定なし

番号	項目	ご意見	回答	回答部局
萱北:1	北大阪急行線延伸	「子育て日本一」と前市長は言ったが、うまくいっているのか。一番の問題は高齢化への対策。北大阪急行線延伸で市はどう変わるのか。	北大阪急行線の延伸による利益を市全体で享受できるまちづくりの実現に向け、引き続き審議していきます。	議会
萱北:2	オレンジゆずるバス	北大阪急行線延伸に伴い、阪急バスのルミナス線が社会実験の後、廃止になるか不安である。市に確認したが明確な返答が無い。高齢化が進み、オレンジゆずるバスが必要である。住民に安心を与える行政運営をしてほしい。	総務常任委員会として市の担当部局へお伝えしました。また、地域公共交通のあり方については、議会でも注視してまいります。	議会
萱北:3	オレンジゆずるバス	高齢者などの運転免許返納後は、その交通手段としてオレンジゆずるバスを利用するが、返納者にはオレンジゆずるバスの運賃を0円にしたいののではないか。	運転免許返納後の特典については議会でも以前から取り上げております。今後も議会審議・議会活動の参考とさせていただきます。	議会
萱北:4	オレンジゆずるバス	オレンジゆずるバスの運行は平日1時間に1本、土日は2時間に1本である。これでは利用者が増えない。抜本的な見直しが必要である。	利用者の増加策については議会でも以前から取り上げております。今後も議会審議・議会活動の参考とさせていただきます。	議会
萱北:5	阪急バス路線 オレンジゆずるバス	阪急バス如意谷線の廃止は止めてほしい。仮に廃止するならば、オレンジゆずるバスで補完してほしい。	総務常任委員会として市の担当部局へお伝えしました。また、地域公共交通のあり方については、議会でも注視してまいります。	議会
萱北:6	阪急バス路線	高齢化が進む中、今まで行けたキューズモールのイオンや船場の阪急オアシスへ行けなくなるのは困る。如意谷路線がなくなるようにしてほしい。	パブリックコメントでも同様の意見を寄せていただいております。実証実験の後に市民ニーズにあうものにするために議会としてもしっかりと審議していきます。	議会
萱北:7	阪急バス路線	ルミナスができた時に、山麓線ができ、公団がバスターミナルを作った。その阪急バスには思い入れがある。如意谷線は廃止しないでほしい。	経過を教えてくださいありがとうございます。如意谷線の存続について市民ニーズを把握し、議会としてもしっかりと審議していきます。	議会
萱北:8	阪急バス路線	桜通りを大型バスが走るのをやめさせないといけないと思っている。東西の大動脈を作るべきで、50年先でもかまわないが計画性が必要。	今後の議会審議・議会活動の参考とさせていただきます。	議会
萱北:9	阪急バス路線	ルミナスは冬場、坂が凍結したりして大変。桜通りでは車にぶつかったこともあった。北大阪急行線延伸は市民が望んだものではないので、バス路線を残してほしい。	市民のみなさんからのご意見を幅広く聴取させていただき、市民ニーズにあうバス路線再編成について引き続き審議していきます。	議会
萱北:10	阪急バス路線	社会実験で乗客が少なかったら、路線廃止というのは困る。そのことが周知徹底されているのか。どこの線がなくなるのかよくわからない方もいる。内容がわかりづらい。	広く周知徹底をはかり、市民ニーズにあったバス路線再編成になるように取り組んでいきます。	議会
萱北:11	阪急バス路線	路線の再編を阪急バスに任せ、民間の採算性に任せるのはおかしい。実証実験の基準値および住民に負担をかけない代替え案を示してほしい。	市民ニーズに応えられるバス路線再編成となるように、議会として引き続き取り組んでいきます。	議会
萱北:12	阪急バス路線	路線がなくなり、買い物に行かなかつたら地域の活性化にならないし、子育て世代も孤立化してしまう。市は公共交通に投資した方がいいと思う。	公共交通政策が市民ニーズに則したものになるように審議していきます。	議会
萱北:13	阪急バス路線	ほとんどの路線が見直しになるのはわかるが、阪急バスの考えが前面に出すぎではないか。如意谷線は、時計回りの運航も考えてほしい。地域公共交通活性化協議会だけで議論し決定するのははかばかかと思う。	市議会としてもしっかりと議論し、バス路線再編成が市民ニーズにあうものになるように審議していきます。	議会
萱北:14	箕面今宮線の安全対策	毎朝、登校の見守りをしているが、阪急バスが停車すると追いつきの車が危険である。バス停の整備や横断歩道の設置が必要である。	建設水道常任委員会として市の担当部局へ現状をお伝えしました。また、交通安全事業については、議会でも注視してまいります。	議会
萱北:15	道路・歩道管理	市道箕面今宮線の如意谷バス停付近のグレーチングが滑って危険である。何の対応もしてもらえない。	建設水道常任委員会として市の担当部局へ現状をお伝えしました。また、道路の整備・管理については、議会でも注視してまいります。	議会

番号	項目	ご意見	回答	回答部局
萱北:16	自転車の通行	自転車が歩道を通行するのか、車道を通行するのか明確になっていない。自転車レーンの意味が無い。	議会で様々議論が行われておりますが、引き続き審議していきます。	議会
萱北:17	街路灯の設置	坊島受水場の北側から東に抜ける道路は、第二中学校の生徒が多く通るが、暗くて危険であり、街路灯の設置が必要である。	街路灯については、主に幹線道路に設置していますが、生活道路となる市道は、「防犯灯設置改修費補助金」を活用いただき、自治会で防犯灯を設置しています。 ご意見にあります「坊島受水場の北側から東側に抜ける道路」については、生活道路と考えられますので、防犯灯での設置を検討願います。	みどりまちづくり部
萱北:18	里道の維持管理、有効利用	里道の雑草がひどい箇所がある。また、利用されていない里道の有効活用はできないのか。	里道の雑草については、基本的に通行者が多い箇所は年1回除草を行っています。 また、通行者が少ない箇所については、市に要望をいただければ、職員が現地を確認した上で対応を検討していますので、通行に支障がある場合は、市にご一報ください。 なお、利用されていない里道の有効活用については、里道に隣接する土地所有者から払い下げの申し出があり、市が「処分可能」と判断した場合は、払い下げを行っているところです。	みどりまちづくり部
萱北:19	公園・広場の整備	アサンプション国際(聖母被昇天学院)の南側付近には公園が無い。憩いの場となる場所の整備してほしい。	建設水道常任委員会として市の担当部局へ現状をお伝えしました。また、公園整備のあり方については、議会でも注視してまいります。	議会
萱北:20	高木の剪定	公園や道路の高木の枝が家や電線、カーブミラーにかかっている。剪定を市に要望したが予算がないから無理だと言われた。その対応は何かがあるのか。	建設水道常任委員会として市の担当部局へ現状をお伝えしました。また、公園や道路管理のあり方については、議会でも注視してまいります。	議会
萱北:21	スケートボードの利用	スケートボードの利用ができる専用場を整備してほしい。	令和3年4月1日から利用がスタートしましたスカイアリーナのスケートボードエリアも、現在、実証実験の段階であり、今後の展開が期待されます。議会としても、スケートボードができる場所の整備は重要な課題と認識しており、引き続き担当部局と注視してまいります。	議会
萱北:22	グランドゴルフ場の整備	グランドゴルフの利用時に他の公園利用者とトラブルになった。専用のグラウンドがほしい。	休日の総合運動場の利用団体が多く、箕面市体育連盟が団体間の調整をされていると確認しております。学校施設の活用などと併せて、問題解決に向けて担当部局へお伝えします。	議会
萱北:23	公園のトイレ	山麓公園のトイレを洋式化してほしい。生理用品も常備してほしい。	令和3年第2回定例会において山麓公園のトイレ改修予算を議決し、令和3年度中に洋式化の予定です。 生理用品については、様々な事情で生理用品を購入できない方や家族に生理用品を買ってもらえない子どもなどに対し、公共施設の窓口などを通じて配布しております。また、市内の学校(小・中・高・大)の保健室や男女協働参画ルーム等の相談窓口でも配布しております。 公園のトイレへの配備については担当部局へ意見をお伝えします。	議会
萱北:24	オレンジゆずるタクシー	オレンジゆずるタクシーは使用されていない時間帯もあるので、もっとPRして利用促進してほしい。	民生常任委員会として市の担当部局へお伝えしました。また、地域公共交通のあり方については、議会でも注視してまいります。	議会
萱北:25	稲ふれあいセンター	新型コロナウイルスの蔓延以降、稲ふれあいセンターのお風呂が使えない。どうなるのか。池田市では銭湯の利用補助があるが、箕面市でも同様のサービスを検討してほしい。	稲ふれあいセンターの浴場については、コロナ禍で休止が続いており、ご不便をおかけしていますが、高齢者の施設であるからこそ、感染予防に慎重になる必要があります。浴場は十分な換気ができず、どうしても感染リスクが高いため、現時点では再開の予定はありません。 また、ご自宅での入浴が基本であることから、銭湯を利用されるかたへの補助を行う予定はありません。	健康福祉部
萱北:26	ボランティアへの支援	高齢者のためにコミュニティセンターで私費でカフェを開いているが、支援はできないのか。	支援としては、みのお市民活動センターが実施している夢の実支援金、高齢福祉室が実施しているシニア活動応援交付金、箕面市社会福祉協議会が実施している箕面市地域支え合いプロジェクト助成金などがあります。くわしい内容に関しましては、担当課室にお問い合わせください。	健康福祉部
萱北:27	敬老のつどい	地区福祉会の高齢化、人材不足で敬老のつどいを開催するには限界にきている。24年前までは市が開催しており、市ができないから地区福祉会に任せられた。もう地区福祉会ではできないので、市がやるべきである。	敬老会は、高齢者人口の増加等をふまえ、平成8年に市主催方式から、地区福祉会主催による地域型の敬老会へ移行しました。 その運営上の課題(担い手不足等も含む)については、社会福祉協議会が5年毎に開催する「地区敬老事業あり方検討委員会」において、地区福祉会を中心として共有され、今後の事業のあり方を検討されています。具体的には、一方向ではなく地域で共に祝い合う敬老事業とすること、また、できるだけ負担を軽減し、地域の実情に合った形式を選択できるよう、敬老会に限らず記念品配布などメニュー方式を取り入れること、さらに、事業を通じて地域でのつながりや見守りを推進することなどです。 コロナ禍により、敬老会は令和2年・令和3年とも中止されており、今後ますます多様なメニューの検討が進むものと思われませんが、市としても、高齢者と地域がつながる機会として各地域で敬老事業が行われることに意義があると認識しており、今後も支援を継続する考えです。	健康福祉部
萱北:28	子どもの見守り	子どもの安全見守り隊の活動が全市的に行えているのか検証してほしい。	ご指摘の件について点検し、今後の議会運営・議会活動の参考とさせていただきます。	議会
萱北:29	校区変更	地域の意見を聞きながら校区変更の案を決定したが、市長が変わってそれが白紙になったと聞いている。市の方針転換に程がある。	校区編成案は白紙ではなく、市立病院の移転建替えが決定したのち、校区編成に影響が出た場合は再検討がおこなわれる可能性があるかと確認しております。いただいたご意見は、担当部局へお伝えいたします。	議会
萱北:30	避難所	第二中学校が避難所になっているが、山麓線から北のエリアからは遠くに行けない。アサンプション国際(聖母被昇天学院)を避難所として利用できないのか。	課題として今後の議会審議・議会活動の参考とさせていただきます。	議会
萱北:31	避難所	避難所が第二中学校では遠すぎて、逆に避難するのが危険。近場に避難所を設定してほしい。	総務常任委員会として市の担当部局へお伝えしました。また、防災行政については、議会でも注視してまいります。	議会
萱北:32	避難所	避難場所が遠い(萱野北小ではなく二中で遠い)如意谷地域は、イエローゾーンが多いが、ハード面での対策してほしい。	総務常任委員会として市の担当部局へお伝えしました。また、防災行政については、議会でも注視してまいります。	議会

番号	項目	ご意見	回答	回答部局
萱北:33	地区防災委員会	地区防災委員会の会議に議員も入り、地域の実情を知ってほしい。	今後の議会審議・議会活動の参考とさせていただきます。	議会
萱北:34	地域防災ステーション	ルミナス、如意谷団地など地域の住民数が多く、地域防災ステーションに保管してある機材の数だけでは不十分であり、もっと設置場所を増やしてほしい。	地域防災ステーションは、平成25年度から平成28年度にかけて、設置を希望する自治会、マンション管理組合と相談及び協議を進めながら、延焼の恐れがない一定規模の空間が確保された公園などを選定し、市域に万遍なく整備しました。また、地域防災ステーションは、避難所ではなく、災害時の一時的な活動拠点ですので、住民数に応じて設置数を増やすものではありません。しかし、一斉設置した当時から大きく周辺状況の変化等があった場合は、財源や場所等の確保を含めて、新設等の検討をしていきます。	総務部
萱北:35	防犯カメラ	毎年計画的に付けたい。住民の声を聞いて付けてほしい。当初は10分の9の補助で付けられたが、補助率が変わって付けられない場合がある。対応してほしい。	議会で様々議論が行われておりますが、引き続き審議していきます。	議会
萱北:36	新改革プラン	福祉と教育を10年で13億円削減するのはおかしい。如意谷は地域バランスとして孤立していないか。保育園もないし、車がないと、かやの幼稚園に行けない。子育て支援センターも遠い。改善を求める。	重要な課題と認識しており、担当部局と注視してまいります。	議会
萱北:37	新改革プラン	幼稚園・保育所で公立を残してほしいと要望を出したが、公立の廃止に向けて認定こども園をたった3園作ることになった。小学校区に1つか、せめて中学校区に1つの保育園を設置すべきだ。	今後の議会審議・議会活動の参考とさせていただきます。	議会
萱北:38	新改革プラン	幼稚園・保育所の再編案が公立の保護者にもみ説明された。幼稚園が私学しかないのはおかしくないか。「受け皿という言い方も気に入らない」。私学は利益先行になるのではないか。	議会での就学全保育・教育に関する検討会議の結論を基本とし、今後の議会審議・議会活動の参考とさせていただきます。	議会
萱北:39	新改革プラン	地域で育っていたら、「あの子どうしたかな」となる。「公立ならではの」がある。公立の選択肢をなくしてはいけない。	市民が公立園所を選ぶ際に、地域の施設を選択できることは尊重されるべきと認識しています。大切な課題であり、今後も担当部局と注視してまいります。	議会
萱北:40	新改革プラン	アウトソーシングで責任のある仕事ができるのか。バス問題でも、技術系職員がいなかったら責任ある計画はできない。これは基本的問題だ。	今後の議会審議・議会活動の参考とさせていただきます。	議会